

No.	質問	回答
1	急患輸送要請は誰の決済（権限）で行えますか？ （例：現場の救急員、医師、首長等）	最終的には診察した医師（フライトドクター）の判断になります。
2	万一ヘリが故障したり、遠地に出向いていて出動できない時は、どのように対応されますか？	他県（鳥取・広島・山口）のドクターヘリや当院または島根大学病院のドクターカーで補完しています。
3	ドクターヘリの要請が重なったことはありますか？その際、どちらを優先するという判断や、他県への依頼などの基準はありますか？	緊急度の高い方を優先します。地域によっては他県のドクターヘリを要請することもできます。
4	同時発生で、同距離、同症状の場合、優先順位は何ですか？	重症度ではなく緊急度の高い方を優先します。
5	広域連携などのための訓練など、どのように行われていますか？	特に訓練は行っていません。日常の診療で常時連携を取りながら行っています。
6	ホイストを使ったピックアップは可能ですか？	ドクターヘリでは行っておりません。
7	二次救急や三次救急では、どのような症状や病気で行われますか？	二次救急とは入院が必要だが緊急手術が必要でない状態または手術が不要な状態。三次救急は入院加療が必要で直ちに緊急手術または緊急処置が必要な状態です。
8	夜間は防災ヘリで対応されていますが、ドクターヘリが夜に飛べないのは、機体の機能（性能）の問題ですか？	夜間にヘリコプターが飛べないという法規制はありません。あくまで安全第一に考えて、ドクターヘリの場合は夜間運航を行っておりません。防災ヘリの場合は、隠岐諸島のように航路に障害物がないという条件で夜間運航を行っています。
9	県中の屋上にヘリの格納庫は作らないのですか？	建物の構造など、いろいろな制約があり難しい状況です。
10	ドクターヘリにかかるお金は？	運航経費は1年間の基本契約分として約2億3千万円です。これは運行時間300時間までであり、これを超えた場合を含めると年間2億7千万くらいとなります。
11	ドクターヘリの広域支援を他県に要請した時、距離、搬送時間等によりいろいろですが、年間、各県にいくら支払っているのか？	令和2年度では、合計で約6,000万円を鳥取県、広島県、山口県に支払っています。
12	消防防災ヘリに比べて、ドクターヘリの準備時間が1/3以下なのはなぜですか？	消防防災ヘリは、救助や火災などにも出動しますので、救急専用の仕様になっておりません。救急仕様に入れ替える必要があります。ドクターヘリは最初から救急仕様となっておりますので、すぐに出動できるわけです。
13	ドクターヘリを運航する人、整備する人は何か資格がいりますか？	パイロット、整備士の資格が必要です。車と同じく、大きさや性能など機種によって免許の種類が違います。
14	どのような天候（風速何m/sec、天気など）条件があるとヘリと飛ばせないですか？	中央病院屋上の運航は風が約13m/sec、（風の変動が5m/sec）と制限はありますが、風の強弱により機長が判断し空港待機となります。また雨雲、雷雲、雪雲が接近している、などの気象条件で運航可否を判断しています。
15	ドクターヘリが県中～益田間行って変えるまで、燃料は何ℓ消費して、価格（燃料代）はいくらかかるか？	県中から益田日赤まで片道30分くらいです。燃料は（往復）300リットルくらい消費します。単価は、概ねガソリン単価と同じくらいで時期よって変動します。
16	エンジンスタートから飛び立つまで何分ですか？	エンジンスタートしてから3～4分程度で離陸します。

No.	質問	回答
17	着陸してプロペラが止まるまで何分ですか？	着陸後、30秒間冷却してから停止する必要があるため、2分程度かかります。
18	フライトドクターとフライトナースは何名おられますか？	フライトドクター9名、フライトナース10名です。
19	運航管理者になるには？（資格等）	航空機と遠隔で情報のやりとりをする『無線従事者免許証』を持った者の中から社内で認められた者が業務についています。
20	島根にパイロットと整備士は何名おられますか？	操縦士5名、整備士4名です。
21	ドクターヘリでの気胸の処置はヘリ内でされますか？ される場合はどのように判断されるのか？ しない場合の維持方法はどうかされるのでしょうか？	ヘリ内で気胸の処置は可能です。ヘリ搬送前にフライトドクターにより処置をして運ぶか、処置せずに運ぶかを判断します。処置せずに運ぶ場合は、機内では聴診器が使えませんが、いつでも胸腔開放できる準備をして搬送しています。
22	ドクターヘリでも運べないケガや病気などありますか？	有毒ガスの中毒など、有毒ガスの影響でパイロットが意識を失うようなことがあってはなりません。
23	救命救急の仕事に関わろうと思われたきっかけを教えてください。	高校生の時にテレビドラマ「コードブルー」をみて、ドクターヘリに乗りたいと思うようになりました。今、その夢がかなっていません。
24	ドクターヘリの仕事ができないときは、どんなことをしておられますか？	救急外来や入院患者さんの診療を行っています。
25	医師がドクターヘリに乗る場合、何年以上医師として働くとか制限はありますか？	特に制限は決めておりませんが、救命救急センター外来の責任者となれるくらいの技術・知識・経験を要します。
26	お仕事をされていて一番うれしい時は何ですか？ 一番大変なことは何ですか？	一番うれしい事は、患者さんが元気になって日常生活に戻る事です。一番大変なことは、夏の暑い日に一日何件も出動することです。
27	一番しんどいことは何ですか？	現場で瞬時に判断しないと患者さんの生死が左右されます。その判断が最も神経を使います。
28	一番印象に残っている大変だった症例は何ですか？	搬送中、ドクターヘリの中で心肺停止となった患者さんです。しかし、その患者さんは後遺症も残すことなく社会復帰されました。
29	搬送が必要な患者さんが高所恐怖症だったり閉所恐怖症の場合、どのように対応されますか？	機内は意外と広いので、閉所恐怖症の方でも大丈夫かと思えます。私は高所恐怖症ですが、下を見ないようにしています。
30	運航クルーは資料の4名が基本だそうですが、その他に乗る可能性がある職種は何でしょうか？	新生児搬送・母体搬送もあるので、小児科および産婦人科医師が同乗することもあります。また、体外循環を装着しながらの搬送もあるので臨床工学士さんが同乗することがあります。
31	フライトドクター&ナースだけに求められる技術や知識は？救命医全員がフライトドクターになれる訳じゃないですよ！	救急科専門医相当のレベルが必要です。ナースは看護師経験5年以上、救急部門での勤務経験3年以上が必要です。
32	ドクター、ナースの方は常時何名いらっしゃるのですか？ また、勤務体制等お聞きしたいです。	ドクターヘリに対応するスタッフは、毎日ドクター2名・ナース2名で対応しています。ドクターヘリは夜間運航を行っていないため、勤務時間はドクターヘリの運航時間（季節によって異なります）となります。